(一) 第六百七十七號 (火曜日) 明治四十四年四月廿五日

全國商業會議所聯合會號

京城新報

明治四十四年紀元二千五百七十一年
本紙定價 一枚金二錢▲一ヶ月前金三十錢▲三ヶ月前金九十錢▲六ヶ月前金一圓八十錢▲郵税一ヶ月十五錢
廣告料 五號活字十七字詰一行一圓金五十錢▲特別廣告五號活字十行金七十五錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊
發行兼編輯人 高木久太郎
印刷人 松久斧一郎
發行所 京城西小門通 京城新報社
電話 六六三番 振替口座京城四五六番
仁川支局 仁川宮町三丁目 電話二一一番

全國商業會議所聯合會に望む

伯爵 大隈重信

(一) 注意すべき會合

內地の各商業會議所と朝鮮の各商業會議所との聯合會を京城に開くといふ事はあるが、吾輩は大なる熱誠を以て此の企てに賛成すると共に又た大なる希望を以て其の結果を期待するものである、惟ふに合併以來の時間は未だ甚だ長しとは言へぬが、併かも朝鮮の商工業と內地の商工業との特殊の關係は既に頗る長き以前よりのことであつて、相互の得失に就て研究を要することも二三にして止まらなかつたのである、然れども合併以前の朝鮮は尙ほ外國たる關係にあつて、之を充分に研究し討議し解決する機會を得なかつたのであるが、今や合併の事既に成りて最早何等の憚る處なく、之れを研究し討議し解決すべきの時期に達したのである而して今回の聯合會が實際家と實際家と相集つてなすのであるから、其の結果たるや頗る注目すべきものがあらうと思ふ、否、必らずあらしめんことを欲するのである。

(二) 商工業發達の要件

惟ふに內地の各會議所及び朝鮮の各會議所からは、各々見る處に從つて幾多の勝案が提出されるであらふが、吾輩は解決題案の基礎として一の注意を喚起して置きたいと思ふ、夫れは絶對的自由を得せしめるといふことである。凡そ商工業は自由の天地にのみ發達するものであつて、自由を制限された處には決して發達しないのである、歐州今日の商工業の殷盛及びそれに伴ふ非常なる富の發達、之れ皆な自由を得る後のことであつて、什皆商工業の自由が制限せられて、窮屈なる特權官府の干渉、妨げられた時代は、歐州の商工業も極めて微々たるものであつた、然るに其の特權干渉の時代を經て商工業に絶對の自由を得る後に於て商工業は年々急速の進歩をなし、遂に今日の殷盛を見るに至つたのである、凡そ如何なる土壌如何なる時代に於ても、制限的許可主義は商工業の大敵であるから、京城の聯合會も此の點に勇敢なる解決を試みるが第一の必要事であらう。

(三) 制限に驚かん

從來內地の商工業者が朝鮮に營行した事とは、勿論少なくないであらうが、組織的團體として眞面目なる目的を以て行くことは今回が初めてゞあらう、殊に合併後の事情に接するは今回が最初であらうと思ふ、而して之れ等の商工業者が足一歩朝鮮の土地を踏むに及んで先づ驚くのは餘りに窮屈なる制限であらうと信ずる、內地に於ても未だ制限許可主義は盛んに行はれ認可主義干渉主義に苦しめられて居るが、朝鮮に至つては內地以上一層甚だしいのである從つて朝鮮の經濟界は委靡不振の極に沈滯して居る、併も夫れが合併後內地と關係になつた後のことを見るから、此の現象に接する內地の商工業者は必らず吃驚三嘆を禁じ得ないであらうと思ふ、一木を動かすも官府の認可を要し、一石を動かすも官憲の干渉を見る、況んや一個の事業をや凡そ商工業の自由は極端まで制限されて居るのである此の如くにして商工業の發達を望むは到底望むものゝ愚である、然れども吃驚三嘆するのみにして、朝鮮商工業に絶望して歸ることは、勿論聯合會開催の趣意でないと信ずる、之れ等の障害を除き制限より免れ、認可干渉の桎梏を除きて、商工業の發達の氣運を作り、由て以て內地商工業の殷盛を謀らうといふのが蓋し該聯合會開催の根本趣意であるに相違ない、果して然らば聯合會に列する諸君は之れが解決に於て最も勇敢なる態度を取り、共に俱に自由の天地を開くの努力を要すると思ふ。

(四) 關税の一部撤去

朝鮮の商工業社會に自由を得せしめるに次で、更らに解決を要する一大問題がある、言ふ迄もなくそれは關税問題である。朝鮮の關税は合併の當時に於て、十年間据置きといふことになつたが、蓋し之れは國際上の關係に於て然く言ふ能はざる事情が存在したであらうと思ふ、併しながら其の國際上の必要といふのは單に朝鮮の輸入税のみであつて、朝鮮の輸出税は國際上何等の關係もないのである、從つて所謂十年間据置きといふ當此の輸入税のみの約束であつて、輸出税に就ては何等の約束も存在しないのである、而して朝鮮の關税、朝鮮に於ける商工業の發達の爲めには輸入税の据置きは必らずしも多くの障害を來さないのである故に輸入税の存在は敢て重視もしないのであるが、只だ問題なのは輸出税である、輸出税を除いて輸出を盛んにし以て朝鮮人の購買力を養ふことは最も必要のことであつて、同時に內地人の朝鮮に於ける事業を奬勵することも今日の最大急務である、而して此の輸出税は國際上何等の關係もなく、必要に從つて何時にても撤去し得るのであるから最も之れを速く撤去することは國際關係以外財政上の都合に於て或は困難なるやも知れぬが、吾輩も敢て速く撤去せよと言はないが、少なくとも朝鮮より內地への移入税だけは撤去せしむる必要がある、而して之れは行政上の手續で直ちに出來るのであるから、會議所聯合會は最も强硬に之れを主張すべしである。

(五) 臺灣の例に倣へ

內地では既に食料の不足を來して、年々多額の外國米を輸入して來る、又豆の如き棉花の如き其の輸入は頗ぶる多額に上つて居る、而して米大豆棉花は朝鮮の主産物であつて、之れを移入すれば外國に輸入を仰がないでも既に其の所要を充たし得るのである、帝國領土の一地方に此の如き生産のあるに拘らず此の移入を制限して反つて之れを外國に仰ぐ、天下之れ以上の愚策はないのである、又た之れを其の生産地に見るも關税に制限されて其の販路が開けないから、生産は停止して更らに進まず、物資を抱いて貧に苦しむといふ狀態である、而して若し移出税を撤去して移出を自由にせしむれば一石に就て少くも一圓の利益を彼等に得せしめ、內地の消費者も勿論大なる利益を得ることになるは當然の結果である、但し移入税撤去の說きは內地の價格を低下せしむるを以て、內地農民の利益を殺ぐといふ職局が若し此の如くすれば其は餘りに偏頗と言はねばならぬ、爲の政策として、輸入税を撤廢合すら與へたれが爲めには內地の生産を犧牲にしてまで臺灣糖を保護したではないか、勿論帝國領土の一地方に此の如き生産地を得たのであるから、輸入防遏の爲めに之れを奬勵するは當然取るべき政策である、而して此の政策は直ちに取つて朝鮮に施すべきものである、併かも朝鮮には特殊の保護奬勵を爲さないでも、現に內地の消費に應ずべき生産があるのであるから、政府は只だ税關撤去のみで此の目的を達し得るのである吾輩は聯合會が此の明白の理に考へて極力主張する所あるを希望し、又た政府當局も同じく此の明白の理に考へて此の議を容るゝに吝ならざらんことを希望するのである

(六) 利益の保護

現內閣の主張し且つ實行せんとしつゝある處に依れば、移民を遠隔の外國に送らないで、成るべく近い處に集中するが可いと言ふて居るが、近い所と言へば無論朝鮮であらう、然るに日本の移民は朝鮮に行つて何をするか、工業は未だ起らず商業も少ないとすれば、差し向き農業の外はないのである、然るに其の農業は生産のみは出來ても販路を制限されて居るから到底利益が伴はないのである、利益の伴はない所へ移民を集中しやうとしても、誰れが好んで之れに應ずるものがあるか、移民を朝鮮に集中せんとすれば朝鮮に於て其の利益を保護しなければならぬ、然るに政府は一方に移民集中の政策を取つて、一方には移民を防遏する政策を取り、明かに矛盾せる政策を取て居るとは笑ふべきの至りである、今日朝鮮に臨むの政策は唯だ一路であつて併かもそれは極めて簡單なものである、即ち移出税を撤去して農産物の販路を開き夫れに依つて朝鮮の富力を培養し夫れに依つて生活の程度を向上せしめ、茲に至つて彼我の商業を盛んにし、夫れに依つて初めて領土開發の美果を收めるのである、而して此の一路貫通の政策には內地に於て安き穀物を消費し、及び內地工業品の市場を得るといふ附帶の利益を伴ひ、朝鮮に於ては生産を增進し及び內地移民を吸集する附帶の利益を伴ふ、誠に一擧兩善唯一絶對の政策である、而も此の外威嚇的防遏的なる會社令及び干渉主義なる諸規則なども大に改正を要し手加減を要求すべき者が

歡迎會廣告

會場 景福宮內慶會樓
日時 四月廿九日午後二時開會
會費 一人金二圓五十錢(四月廿五日限り申込のこと)
申込所 本町京城日本人商業會議所 本町京城居留民團役所 鍾路京城商業會議所 京城府民會 大和町京城日報社 西小門通京城新報社

回全國商業會議所聯合會各地出席委員を招待し歡迎會相催し候間出席希望の方は前記各項御承知の上御申込被下度候

發起人(いろは順)
市原盛宏 朴齊純 趙鎭泰 李址鎔 大庭寛一 [illegible] 吉野太左衛門 中村再造 山口太兵衛 淺野長七 佐々木太市 菅原大太郎
白完爀 [illegible] 李[illegible] 李[illegible] 閔[illegible] 韓相龍 竹[illegible] 宇佐川一正 古城菅堂 足立瀧二郎 峰岸繁太郎

歡迎

京城南大門外
漢城共同倉庫株式會社
電話 五四番

京城南大門通三丁目
漢城手形組合
電話 五二七番

株式會社
京城黃金町
十八銀行京城支店
電話 長 五四八二〇〇番

株式會社
京城南山町三丁目
第一銀行京城支店
電話 長六一一一番

株式會社
京城本町二丁目
百三十銀行朝鮮總支店
電話 長一九五四八番

株式會社
京城南大門通四丁目
漢湖農工銀行
電話 長五二四番

株式會社
京城南大門通三丁目
朝鮮商業銀行
電話 五五八番

豫約募集

朝鮮總督府
警務總監部 屆濟 (交詢社式)

朝鮮紳士錄

定價 總クロース金文字入 菊版千ページ內外 一部 金五圓
豫約特價 前金一部 金參圓
申込締切期日 六月三十日
發刊 七月三十一日

登載事項 政治家、軍人、官公吏、經濟財政家、實業家、工業家、農業家、醫師、辯護士、教育家、宗教家、美術家、新聞記者
以上の外朝鮮總督府、中央地方各官署、軍司令部、師團司令部、各民團、各會議所、各會館職員錄及び銀行會社、學會、教會、寺院、協會、倶樂部等の要領等を併載致候

本社は一昨四十二年を以て第一朝鮮紳士錄發刊の企を爲し幸に江湖各位の御賛同を得て其業を完ふ致し候、爾來年を重ぬること二、此間日韓併合の事あり世は一轉して新となり、從つて新舊人物の入替等も多々有之候趣に於てか本社は時世の必要に應ぜんが爲め前版を改訂增補し第二朝鮮紳士錄を發刊することゝ仕候思ふに本紳士錄が半島及び內地に於て信用調査其他交際取引等に汎く便用せらるべきは過去の經驗に徵して明かなるところに有之候仰ぎ願はくば江湖の各位幸に本社の微志を諒とせられ續々豫約御申込相成本誌今回の擧を御援助あらんことを茲に謹みて公告仕候

三月

朝鮮京城西小門通り
京城新報社
朝鮮紳士錄出版部
電話 六六三番 振替口座京城四五六番

謹んで全國商議代表員を歡迎し併せて吾人の希望を述ぶ

本月早々、當地に開會せる全國商業會議所聯合會列席員諸君は、本邦商工業の代表者なり、今や併合後に於ける日鮮の經濟的關係を密接せしむとは是れ領土擴張の實績を收むるの第一義にして、且つ當今の最大急務なりとす、而して此目的を達する必らず諸君の力に頼らざる可からず、於是吾人は謹[illegible]の誠意を捧げて、諸君を歡迎し、尚ほ嘗て地を以て聯合會開催地の名譽を擔はされたるを感謝す、吾人は茲に聊か卑見を諸君に呈して歡迎の辭に代へんと欲す。

吾人が殊更に辯する迄もなく、朝鮮統治の根本は產業政策を措いて、他に之を求むべからざるは諸君の夙に熟知せらるゝ所なり、而して產業政策の遂行上缺くべからざるものは、資本、勞力及び天然物の三者なりとす、幸に朝鮮には農業漁業鑛業等天賦の富ありて、勞力も亦廉價に之を利用することを得るも、唯資本の之に伴はざるは識者の常に遺憾とせるものなり、農業若しくは漁業即ち土地と水面との富を開發し貿易額を增進せしめんと欲する先づ第一に資本を要す、而かも此資本の不足なるが爲めに、未だ拓殖上滿足なる効果の舉りをらざる事は、諸君今回の視察によつて屢々之を證するを得べし、吾人は諸君の盡力によつて、此朝鮮半島に各種有益なる會社事業の設立を促がされ、之に依て我本土の資本が半島に注入せらるゝ事の多々益々多からんことを切に望まざるを得ず。諸君に更に諸君の考慮を煩はすべきものあり、何ぞや朝鮮會社令是也。同令の總督府制令として發布せらるゝや、其內容の頗る冗にして罰則の峻嚴なるに見て、論者事つて之を批難せしことは諸君の腦裡に印せられをるならん、但人は總督府が該法を布きしに顧みて、當局の胸中殖產奬勵の意志あるや否やを疑ひつゝあり、果して事實に會社令が產業阻止の惡傾向あるを證せり、即ち會社令發布後出願せしものは半島中僅かに一小印刷會社あるのみ、吾人は此惡傾向に見て、半島啓發の爲憂へざらんと欲するも能はざる也、蓋し諸君に於ても吾人と同樣の感を抱かるゝを信じて疑はず、若しそれ諸君にして本邦商工業家に向つて半島起業の有利なるを鼓吹せらるゝも、會社令あるがために或は半島に手を下すを躊躇せる者無きを保せず、於是、吾人は半島のため深く憂を用ひられつゝある諸君が半島を富ます先決問題として、這般法の排斥方法を講究せられ、半島起業者は不安の念を抱かしむるなからんことを期待す。

次に、日鮮兩土の經濟的關係を密邇せしめ、兩者の產業を發達せしめ、以て國利民福を圖る上に於て、喫緊の問題となりとれは、吾人が申す迄もなく朝鮮穀物の移出入税の撤廢なりとす、這は其理由極めて簡單にして、多く辯せずとも諸君の既に諒知せらるゝ所、斷して何人も一國の範圍內に斯移出入税なる墻壁の設けられあるを奇怪とし帝國議會にても這問題の提唱せられしこと一再に止まらざるなり、然るに或事情を換へば腰の弱き當局者の爲に未だ此一墻壁の撤去せられざるは、眞に國家の大不幸事に屬す、併合成るも此移出入税の撤廢なくんば眞に經濟的に領土を擴張せるものと言ふを得ず、幸に此問題も、諸君の努力と勵精とに依て解決するを得ば、朝鮮の產業期せずして勃興し、國家の幸福何者か之に過ぎん、吾人は偏に透徹せる諸君の明斷に仰ぐの外なきを信ずる也。

此外、東洋拓殖會社の事業振に關し、毎に注意を傾けをらるゝ諸君今回の視察に依り、同社の事に就ても何者か諸君の眼に映ぜしならん、要するに同社の不評判なるは運用者其人を得ざるに起因す、吾人は東拓會社に付ては多くの意見を有するも、今は暫く諸君の明判に待ち、唯鮮りに諸君が代表せらるゝ商工業には直接の關係なきも、平素諸君の尊重せらるゝ言論の自由なるものが、此朝鮮に於て極めて束縛されをることを、諸君は本國への土產として齎らし歸られんことを希望す。

それ民の聲を疎外し、輿論を厄介視して政治の圏外に置かんとするものは到底政治家を以て稱すべからざるは諸君の既に知了せらるゝ所なり、然るに我朝鮮に於ては言論の尊重は絶對に認められず、自家の政策を奉ずるの忠實にして、如何なる失政あるも隨喜渇仰するを以て被治者たる本分なりとし、其失政に對する批判或は忠告に至りては、遂に之を顧みず、加ふるに批判忠言をば一切に強壓し去り而して得々たるものあるを見聞せらるゝ諸君は果して如何なる感を惹起せらるゝぞ、吾人は此言論束縛の中に孤立し獨り民間新聞として操節を保ちつゝ一大光明の民間に放たるゝの秋を待てり、嗚呼高明なる諸君にして、吾人等操觚者のために同情を垂れらるれば、これ吾人の本望なり、諸君を迎ふるに當つて此言を添ゆ蓋し國家に奉ずるの念に驅られしもの、諸君之を諒せよ。

實、諸君の視察日程によれば、諸君は進んで各地を觀察せられんとす、遠來の勞を厭はず稍其本分を盡さるゝ諸君に向つて吾人は深く感謝の意を表すると共に、一行の路程平安を祈る。

▲第二回論功行賞　東京電報（廿四日）　條約改正終了と共に日韓合併條約改正功勞者に對する第二回の論功行賞の御沙汰あるべく大久保大將の昇爵、石塚、小宮、倉富、木內の各部長官、明石警務總長の授爵は確定せるものゝ如く觀測するものあり

▲陞爵と政權移動說　今回の陞爵に關し內閣交迭の前兆なりと觀測するものあるに對し閣邊の談によれば斷じて政權移動の意味を含まずと然し一般は內閣交迭近きにありと觀測し居れり

▲英國大使の出發　英皇戴冠式參列の爲め英國大使は三十日午後七時十五分新橋發を經て歸國に就く筈

▲河村檢閲使出發　河村檢閲使の一行は來る五月二日朝八時十分新橋發名古屋に向ふ筈なり

▲朝鮮と煙草專賣法　朝鮮に煙草專賣法を實施すべしとの說あり

雜報

●聯合會員入京

▲一行入京の光景　全國商業會議所聯合會へ出席の爲め別項所載の一行七十四名は二十四日午前六時五十分南大門驛特別仕立列車にて入京せり朝まだきにも拘はらず停車場まで出迎へたる人々は吉原東拓副總裁林井上兩副理事檜垣京畿道長官大庭府尹代理古城民長海津議長以下各民團議員及商業會議所議員中野家角兩警務官其他朝鮮人側紳士紳商百餘名を算しぬ然るに何故か度支部農商工部內務部等總督府側の諸官及韓銀日韓瓦斯等の役員は一人も顏を見せざりし而して歡迎の爆竹驛裡プラットホームに停車するや以上出迎の人々に迎へられながら降車し一之瀨驛長の先導にて貴賓室より場前に出で車を驅りて各所定の旅館に就けり

▲釜山市民の歡迎　釜山は一行入港の前夜恰かも同地祭典なれば其餘熱尚冷めざる盛觀の事なり非常の氣を以て迎へられ豫定の如く一行搭乘の梅ケ香丸入港するや各種團級の市民舉つて棧頭に出で盛んに之を歡迎せり夫より同地商業會議所議員及民團議員並に京城より出迎の爲め出張せる中村京商副會頭近藤同議員等の案內により各所の視察を遂げ正午府廳樓上に招請し官民合同の歡迎宴を開く主客各挨拶の交換を爲し和氣靄々たる中に散會午後一時二十分特別急行列車にて大邱に向へり

▲大邱に於ける一行　午後三時五十分大邱驛に着するや豫ねて待ち設けたる同地市民の盛んなる出迎あり夫より同地民長及商業會議所議員等の案內により達城公園に赴き城內外を一瞥したる後市街の各所を視察し同地官民合同の歡迎會場たる達城館に入りぬ茲にて更に京城より同地まで出[迎]の山口會頭高橋民團議長岸本計長等も加はりたり而して同地に於ける滯留時間は約六時間の多きを定めたる事なれば視察終了後同館樓上の大廣間に於て十分旅情の寛ぎを爲し得烏鷺を爭ふものあり將棋を闘はすものあり闘々歡聲沸くが如き裡に立食の饗宴開かれ渡邊同地民長の挨拶に對し大要左の意味の如き中野會頭の答辭あり

今回全國商議聯合會が京城に開くに就き途次此地を視察する事となりたるが計らざりき懇切溢るゝが如き御案內に依り遺憾なく視察を遂げ得たる上今又斯かる鄭重なる御招宴を蒙り衷心欣喜の至りに堪へず聞く當地は新開地なりと而かも斯く長足の進步を見たるは一に是れ在留民諸君奮勵の結果なるべきが一方には又物資の集散地として地の利を占有せるに依らずんばあらず而して併韓の結果吾が商議大會を京城に開催するに就て豫ねての宿題たる關税問題をして是非解決せしめたく思ふに同問題にして解決し得ば當地の將來は更に一層有望なるべきを信じ茲に諸君の健康を祈る

斯くて萬歲の交換ありたる後稍々の餘興あり午後十時十分發列車に送られて京城に向へり

▲鐵道局の斡旋　鐵道局に於ては施報の如く特別列車に特別の設備を爲し歡待到らざるなく殊に參事補矢野菊松氏を乘組ましめ同氏の周到なる斡旋に依りて一行は尠からぬ便利を得たり

●併韓後の經營

…懸つて吾等の双肩に在り…　東商會頭中野武營氏談

▲國民の奮勵に待て　畏くも併合後の經營に就ては吾が天皇陛下には一方ならず御軫念あらせらるゝやに承はる元來韓國併合の事は歷史的懸案の解決に外ならざるが而かも此大事業が斯くも易々たる間に終焉を告げ得たるは一に是れ允文允武なる天皇陛下の御稜威之を導き玉へるに任へや言ふを待たず而して之が實行に就ては縱令發布者之に當り其功を誇り得るとするも殊に將來の經營に關して吾等國民の奮勵に待つて其効果を收めざるべからざる也、思ふに朝鮮は侵略なる戰血を流して之を占領せる土地に非ず則ち双方の合意に依りて成れる條約上の併合なり隨つて占領地に臨むが如き筆法を學ぶ能はず飽くまで一視同仁の聖旨を奉体して新附民を撫育せざるべからず、然ればとて內地よりの移住民存在を無視するが如きは斷にて不可なり所謂日鮮人共に其幸福增進を計るを以て經營の根本是たらしむべし蓋し至尊の思召も亦茲に在らせらるべきや勿論なれば實際に朝鮮の開拓に從事する吾母國民は一層の注意を以て今後の經營に臨み有終の功を完ふせられん事を望む若し夫れ併合は政治問題の解決に過ぎずして一時的の現象なるも善後の經營に就ては決して政府者の手にのみ待つべからず寧ろ懸つて吾等國民の双肩に在りと謂ふべし

▲運用宜しきを得ず　主義としては予は現總督府の方針を是認するものなり則ち併合後現に施設せられ或は又施設中に係る諸般の事項を察するに過渡時代に處する權宜の政策として非難すべきにあらざるも要は其制法文字に現はれ居る主義如何に非ずして實質上の運用如何に在り此點に於て予は現在爲政者の措置其當を得ざるにあらざるかを危むものなり出發前に方り寺內總督を訪ひ意見の交換を爲したるが同總督も幾分諒せられたる如くなれば近く歸任の上は何等か其徴證現はるゝに到るべきを信ず特に會社令に就ても大に之を說破し置けるが決して世人の憂慮するが如き專橫を逞ふせざるべく旨を得たれば暫く安心して可也

▲關税問題の解決　朝鮮に於ける穀物移出税の撤廢は今次大會重要の問題なり實は總督に會見の際極力撤廢の必要を唱へたるが一考の上回答を與ふべしと言へるのみにて何等要領を得る能はざりし然れども該税の惡税たるは既に天下萬人の認むる處にして直接斯業に從ふものゝ苦痛とする處たるのみならず是ある間は農本主義を以て產業是とする朝鮮の開發は望むべからず思ふに斯かる惡税を存續せしむるは手足を縛して行動の敏活を要求するに均しく矛盾も亦甚だしきなり故に當局者に於て尚ほ之が撤廢を躊躇するが如きならば是れ畢竟表裏反覆の政策を施行するものとして鼓を鳴らして其迷を醒まさゞるべからず而して今回の聯合會に於ては勢ひ此問題を提議し飽迄其必成を期せんと欲す若し此結果撤廢の目的を達し得ば豈に單り聯合會の滿足のみならんや實に是れ日鮮兩國關係上の大幸福なり

▲空論放議を避く　而して今回當地に大會を開催せるは併合後の大機運に適應せん希望に外ならず然れども主催地は朝鮮なれば各地提出問題の如きも成るべく朝鮮に關係深きものゝみを擇び內地關係の諸問題は來る十月東京に開催する聯合會に讓る筈なり殊に今次の會合に就ては無益の空論放議は固く之を避け實行し得べき問題のみを捉へて眞率なる討議を爲さんと欲す而して斯會をして有意味の會合たらしむる爲に各會議所一致し居れば一たび茲に決議せしものは斷々乎として其貫徹を期せん事を庶幾す云々

●聯合會提出案

全國商業會議所聯合會は二十五日京城ホテルに發會式を擧げ二十六日より廣通館に本會議を開く豫定なるが提出議案は各所より京城主催會議所に提出し決し居れり而して既に提出さるべく決せるものは左の諸案なりと

一、穀物移出入税撤廢必期の件
一、併合記念博覽會を京城に開く件
一、朝鮮鐵道運賃低減に關する件
一、母國朝鮮各商業會議所相提携して將來に臨む決議の件
一、朝鮮會議所資格問題に關する件

尚ほ提出さるべき議案あるべきが成るべく討論に無益の時間を費さゞる樣直ちに委員に付託し其報告を得て可決確定せしむる方針なりと云ふ

●渡來を放任せよ

阪商副會頭法橋善作氏談

▲始て渡來す　朝鮮は始めての渡來である實は土居會頭が參列する筈であつたが土居君は前年朝鮮滿洲狀況調査の爲め渡航したからとて吾輩に懸囑されたが吾輩は南海鐵道の取締役たる關係上五月開催の鐵道協會大會に出席する筈であつた爲め斷りたかつたが斯んな次第で餘儀なく來る事になつた來て見れば到る處意外の款待で是から行く先々も斯ふであるといふから洵に一行の滿足此上なしである

▲惡令に相違ない　會社令は無論惡に極まつて居る企業心を沮喪せしめたのは當然の事である併し茲に又時と場合をも考ねばならぬ通例の場合には暴令でも過渡期には往々必要な事柄がある蓋し會社令は其必要から產れたのかも知れぬして見れば强ち咎むべからざるが如きも現に之が爲めに人氣を沮喪せしめたとすれば大に考慮を費すの要がある併合後朝鮮に對する事業熱は稍々盛んに見受くるが未だ纏つた計劃を耳にしない

▲冒險思想と殖民　昔て北海道拓殖の爲めなる頃時の政府が兎角不逞徒輩の渡航するを厭ひ之を防止せんとした際瀧澤先生是を見て殖民地には幾千でも渡航を許すが善い百聞一見の効果は此間に得らるゝのだとて大に政府を痛擊した又田口博士も母國で安樂に生活し得るものは殖民地へは決して往かない殖民地へ行く者は生活問題が然らしむるのだ又一は冒險的思想の發揮に依るのである斯ういふ部類の民族が渡航して始めて殖民地の繁榮を致するのでないか而して成功の吉報を其本國に齎らす結果相率ゐて更に渡航し茲に殖民地經營の目的を達するのだと喝破して居る此兩大家の至言は吾が朝鮮經營に就ても大に鑑みねばならぬ

▲都市の商業會議所　朝鮮に於ける吾が內地人の商業會議所は法令組織でない爲め兎角官憲から無視さるゝそうだが官憲が何と云はうと毫も頓着する必要はない何故かなれば商業會議所は市府會の如き實行を目的とする機關でなく經濟上の討議機關に過ぎないからである實業家が相集まつて自己關係の利害問題を討究するのだから條令の有無杯は元來沒交涉だと思ふ會議所は會員組織を以て最も適切とす、米國に見よ市俄古紐育桑港等名高き都市は孰れも會員組織に依て成立して居るが何等不都合なく立派に其効果を舉げて居る而して條例組織は文明の程度低き國のみに於て採用して居るのだ然れば世の進步と共に漸次會員組織に變化するであらう現に歐米各國其趨勢を示しつゝある

●商議會員旅館

內地會議所代表者一行の宿泊旅館如左

▲京城ホテル第一部（九州地方）十一名（長崎）高見松太郎、原眞一、林正胤、（博多）渡邊龍次郎、渡邊綱三郎（熊本）田原官郎、林千八、高本尙吉　鹿兒島）飛岡卯一郎、安田武彥、岩元貞太郎

▲天眞樓第二部（近畿地方）十五名（京都）井上吉兵衛、石田喜兵衛、西池成義（和歌山）垂井清右衛門、古田吉兵衛、神崎純一郎（大阪）法橋善作、西田正俊、西成新右衛門、宮崎彌三郎、伴直之助（伏見）辻喜代造（神戶）横田孝史、山本正修（松江）太田喜之丞

▲巴城館第三部（東北、九名（東京）中野武營、箕輪剛　函館）國本忠藏、宮林元（水戶）堀七中（宇都宮）上野松次郎、江原岩吉、森龍太（前橋）藤井新兵衛

▲不知火旅館第四部　北陸）十七名（新潟）白勢春三、長濱省作、齋藤庫造、竹山屯、風間正太郎（金澤）横山俊二郎、高島伸二郎（富山）橋本孝、牧野平五郎（長岡）小塚靖太郎、澁谷善作、高岡）佐藤文吉、荒井建三、菅野傳右衛門、星野隣（福井）燃田壬三郎

▲山本旅館第五部　中國、四國　九名（高松）逸見常太郎、前橋孝義（德島）高尾株治、中村利平、片山半悟（尾之道）兒玉喜三　岡山　高田吾次郎、森願藏、赫谷之助

▲浦尾旅館第六部（東海）十二名（岡崎）中根與七、中根與三郎（津）川喜四郎兵衛、倉田庄兵衛、川喜多精太郎（名古屋）[illegible]秀永（大垣）[illegible]、岡田良七郎（四日市）九鬼紋十郎、松永直大

●商議團日程變更

聯合會委員の一行は二十四日午後一時より總督邸及總督府倭城台公園演習場等其の他市內見物の筈なりしも雨天の爲め右日程を變更し單に警務總監部を訪ひ明石總長より一行に對し茶菓の饗應ありたりと

●又々新聞押收

二十三日當地着の東京朝日、時事新報、二六新報の三新聞は其筋の手にて押收せられ四月十九日東京每日及び同日の二六新報は共に連絡船にて差押へらる

▲京城手形交換高▼

四月	金高	枚數
廿四日	八九、一三七、二六	四三二

▲治外法權▼　今回の聯合會に出席する全國商業會議所の代表員七十有四名が乘り込まれた、何れ劣らぬ地方の歷々、所謂一ト粒揀りの實業家である▲本一行の代表者は東京會議所の中野會頭であつて、齡は六十を越せども、軀幹偉大、一夜に三時間の睡眠を採れば澤山だと云ふ豪の者だ▲中野會頭去年實業視察團に加はつて渡米す、九十日間にして合衆國各州を踏破し、二回太平洋を橫斷す、其間聊か疲勞を覺ゆる事なく、風邪一つ引かざりしと、其強健にして精力の秋群なる、アングロサクソンと雖も及ばんやだ▲今度聯合會が當地に開かるゝようになつたのは、中野會頭が釜山及び大邱で述べられた如く、併合の目的を大成するが爲だ、併合の目的とは經濟區域の擴張の事だ、此事の大成たる實に實業の發展に俟つものであるのだ▲過日も云つた如く、今の半島は萬事が露西亞式に縛られてる、露西亞式とは官憲萬能、保護特許萬能、浪費澤山、個人企業萎縮等を指して云ふのである▲若しも中野會頭の別項談話中にあるが如く、我總督にして會社令の非を悟り、之が運用に意を用ゆるに到らば、會社の勃興、言を換ゆれば各種生產事業の勃興は期して俟つべきであるのだ▲若しもソウなつたら、景氣は恢復し、オトッサンも喜びオッカサンも喜びトモにワタシも喜ぶと云ふ事になるのだ▲何にしても今度の聯合大會は絶後ではなかるべきも、半島の空前の大事件であるのだ、此大事件を劃して我半島の狀態が積極的に一變せんことは記者の願であるのだ▲亦々內地各新聞紙の移入禁止があつた、オーコワイコワイ、併し過日も云つた通り、禁止になつた筈の各種新聞紙がヅンヅン入つて來る、禁止の目的が貫徹されるのは何時の事か。

●代表員ご出迎　山口京城商業會議所會頭[illegible]

日の短かきを喞ちて散會したりと

△鹿島驍（農銀開城支店支配人）三日入京山本へ

▲大阪期米

▲仁川米豆取引

▲相場電報（廿二日）

華語跬步總譯を薦む

華語跬步總譯は[illegible]伴直之助氏の著にして、清國語研究者をして世に重用せらるゝ「華語跬步」の一言一句を洩さず取つて之を我國語に解譯せしものなり。蓋し清國語なるものは、其漢字を用ゆる點に於てこそ我と同一なるも、其用所に於て殆んど我と相違し、彼の日常語る所を記して我に示すも、其何の意味たるやを解する能はざるは、一度清國に遊びしもの〻齊しく困難を感ぜし所、故に支那人と事を交へんとするには先づ清語を學ばざるべからざるも、是亦[illegible]日月の間に容易に修得する能はず、況んや限りある日子を期し清國を視察せんとする者にありては、語學を修むるの餘裕なきにをいてをや、疑齊伴氏、支那通として將た日清貿易試驗會者として、深く之れを遺憾とし、華語跬步總譯を世に公けにす、此書を繙き、彼華語跬步と對照せば、清國人に對し[illegible]自由自在、立ち所に其用務を辨ずることを得せしむ、之を例せば、華語跬步中「閣下遠程乎沒出去麼」の語あり、これを總譯より索引せば「あなたは此國外出なさいませんか」との意なるを解す、而かも數語、家常問答、續散語類、接見問答、常言類の五部門に分類し、更に主客及び主從相互の用語に區別し、數千の支那語一閱了照たり、眞に清語研修の良書たるは勿論、視察者の必携すべきものたるを失はず、著者現時大阪商業會議所書記長として其蘊蓄を縱横に發揮しつゝあり、今回當地に開かる全國商業會議所大會にも代表者として列席せんとす、來るに先だち自著數本を本社同人に贈らる、就中華語跬步總譯の如きは清國と隣接せる鮮土に在る者の好參考書たるべきものなるを以て茲に紹介して鮮士に薦む。因に伴氏は中村敬宇先生の同人社に學び京都鐵道會社常務取締役、鐵道院中部管理局參事等を歷任し、當今全國の書記長中最も傑出の評あり、故田口鼎軒博士に識られし由緣を以て今尚東京經濟雜誌に寄稿し、所論を揭げ、世に稗益する所不尠、知らず氏の朝鮮觀や如何。

名譽銀牌受領　キリンビール

待合　春日

四月二十五日より
五月人形陳列會
京城本町　三越吳服店

開業御披露
一、自用車用として全部東京特製ゴム輪入力車を以て組織せる弊組の特色は左に
一、新界の新モ東京秋葉特別製にして極めて堅牢危険の恐なきこと
一、挽子は身体壯健にして且つ忠實なるものを撰び服裝の如きも一切自用車同樣無印法被を用ひ至極輕快なれば如何なる御方樣の御乘用にも更に恥しからず
一、賃金は警察署指定表通りにて割増等御請求申さゞること
一、車數は四十輛迄何時にても一時に御用便に應じ得ること
一、如何なる遠路も電話を以て御用命の節は直に驅付け御用便可致こと
京城本町一丁目　警察署前
本町組
電話八五七番

移轉廣告
各位御得意樣の御引立に預り營業日々隆盛に相趣候段難有奉鳴謝候然るに從來の營業所にては甚た狹隘に有之且前通り道幅狹き爲め通行の防害とも相成往々危險も有之候により業務擴張と同時に本店を南山町三丁目へ左の目的を以て移轉仕り候間何卒倍舊御引立の程奉希願候
一、本店へは人力車一百輛を備附電話の御注文次第專ら叮嚀迅速を以て御用辨可仕候
一、御得意樣の御便利を計り出張所を十數ケ所を相設け御遺方の御得意樣へも遺憾なく御用迅速に相辨度候
本店　南山町三丁目（電話四〇番）
出張所
明治町龜屋横　電話一七九五番　本町三丁目（森安商店前）
大和町二丁目　電話九四八番　大和町一　電話一六〇八番
南大門驛構內　電話七三二番　光化門通信局横
光化門東拓舍宅横
總督府正門前　電話二七七番（總督府御專用）
總督府營繕所前（營繕、土地、取調局御用）
伊藤組主　伊藤友松

新荷着
浪平板　洋釘各種
多數御入用の御方は特に安價に御相談致可候
京城本町貳丁目
和洋金物商　佐野彥藏商店
電話一六三番　振替口座京城一二〇番

醇良清酒
長春
京城明治町
大塚京城支店
（電話四百一番）

營業科目
板材木、製材、竹類、赤煉瓦、耐火煉瓦、天井床廻造作材、疊表花莚七島表
石灰、セメント、燐寸、鑛
廣島油明株式會社
廣島罐製造株式會社
日本鋪塗料株式會社
朝鮮代理店
永登浦煉瓦工場特約販賣
京城南大門外古市町（材料部電話千十二番）
堀內商會京城支店
龍山（電話一〇七番）振替貯金二〇六番

資本金五百萬圓
本店　東京日本橋區吳服町一番地
派出所　京城旭町二丁目百十五番戶　電話番號一六八一番
東京建物株式會社京城派出所
一、土地建物抵當貸附
一、月賦償却建物建築
建築費用は尤も薄利に調負申候又月賦償却金一千圓に對し五ヶ年とせば每月元利金二十三圓七十九錢宛に有之候今や好期續々直接に御申込を乞ふ

◎和洋珍草花類種々
◎庭園用樹類各種
◎果樹木苗木類良種
◎山林用苗木類種々
◎盆栽及觀賞植物類
◎庭園築造工事請負
時下春陽之候各位益々御壯健奉大賀候就而弊園例年の通り昨秋大阪より澤山購入致し安價大販賣仕候條愛園諸彦目下移植好時期に候間此期を逸せず多少に拘らず陸續御購求の程願上候也○尚弊園は盆栽類草花類の貸鉢も至極簡便に且つ僅少の損料にて希望の方に貸付け仕る可く御希望の方はハガキにて御通知被下度候
京城旭町二丁目第四十九番　萬樹園　植田常藏

花柳病並痔疾專門
新驅梅藥六〇六號注射應需
京城相生町（南門外横）電話一二九四
院長　醫學得業士　蘆田耕平
京城梅毒病院

M.C.C.
土耳古　紙卷
エムシーシー
專賣局の定價は百本に付金五圓貳拾錢なるも朝鮮內は大安賣
京城、平壤龜屋……釜山、木浦、群山高瀨支店

日韓瓦斯電氣株式會社
瓦斯コークス特約發賣
三菱石炭專賣店　明治町二丁目
村山商店
電話千五十一番

●新荷着
酒精アルコール
仁川花町一丁目（電話六五〇番）（郵便〇〇〇）
坂倉支店

農林と園藝
◎山林經營及造林の
◎造園の設計及び施工
◎果樹園設計及び植付け管理の請負
◎農具及び肥料農產製品竝造材料の
◎種苗の
◎新刊の營業案內は御申越次第贈呈す
本店　京城南大門通御成町十二番戶
朝鮮農林商會
（電話四六〇）
主任　井上植太郎
出張所　釜山水町二丁目一五一番戶

旅館
京城南山町三丁目
京城ホテル
電話長一二三番　四九二番
日本室和洋食
特等（三圓五十錢）
一等（二圓五十錢）
二等（一圓五十錢）
三等（一圓）

齒科診療
齒科醫　楢崎東陽
京城南山町二丁目
電話千三百六十番

水車唐箕製造販賣
京城明治町百七番戶
土井米吉工場
電話千三百二十六番

文房具
和洋紙
測量器械
シノサキ本店
京城本町一丁目郵便局前
並賣次營業申候
電話六四八番　振替貯金一五四番

京城本町二丁目百三十銀行横
野田齒科專門醫院
電話一〇四七番

今回諸事改良をなし最も便利に取扱申候
仁川
靜養所
八景園
營業主　早瀨福壽
（電話五五二番）

資本金五百萬圓
神戶海上運送火災保險株式會社
出張所　京城明治町一丁目
（電話一五四九）

清正釀造元
政宗
正則
上酒
小賣壹升に付三十錢
卸賣は特別割引可仕候
京城本町三丁目
釀造元　中井酒造場販賣部
電話百七十七番
電話にて御注文の際は一升以上は店員をして速達致さすべく候

しるこ
○茶碗むし
○むし壽し
（御注文に應じ可申候）
南山町二丁目（南山湯上）
極その
（電話一八五番）

寫眞
當地の發展を寫生
定價の眞
京城本町四丁目
（寶化院前）
河合寫眞館

池坊生花教授
今般君の御便利の爲め左記の所へ出張所を設置候に付御希望の方は御申込被下度候
京城永樂町（赤門前）
一光齋秀庵
龍山郵便局内 今井宅
京城新町 難波宅

今般龍山城内に高燥清淨なる衛生的の地をトし完全なる畜舍及診察室を新設し技術熟練の專門獸醫を聘し汎く大小動物家禽の診療に從事す
附屬 京城家畜病院
入院隨意
豫約致候間家畜牛、豚、山羊、家鷄等畜産關係の方は何時にても御來場御購求の程願上候
京城南大門外
韓國畜産株式會社
（電話八入番）

恩給
年金扶助料者五ヶ年立替
手數料壹割利月一歩五厘利
前引せず
京城鍾路通り東洋保險會社裏小路相思洞廿九統八戸鶴屋
上州屋支店
長電話九〇五番

薩摩流製京
すゞ津祢
（[illegible]）
電話二千五百二番

眼科
京城本町六丁目（元軍司令部通り）
金井眼科醫院
院主 前大阪醫院眼科部長 金井晉七
電話一五五六番

◎貸金 [illegible]一五判者[illegible]向小路 高橋
有給者には秘密に低利融通可申候

新着荷
ノールウエー産蝶印ミルク
FUSSELL'S CONDENSED MILK
RED BUTTERFLY BRAND TRADE
WARRANTED FULL CREAM
PREPARED BY FUSSELL & Co. LTD NORWAY & LONDON.
定價金二十六錢
●他のコンデンスミルクの如き臭氣更になし故に小供養育上及紅茶コーヒ等に必適せり
朝鮮特約大販賣
歐米雜貨 洋酒食料品 洋煙草類 直輸入商
辻屋
朝鮮振替口座八七番
電話二四八番 支店電話三六八番

英國セフヒールド市シーボムアンドデイキスタル製鋼會社特約品
鑛山用 地球鷲印八角鋼 同角鋼
鐵道用 同 角磨鋼
職工具用 同 鑢各種
右は當店一手販賣罷在候處精鍛地材穿鑿具製作用として最も適當の爲め至極好評を博し價格亦内地輸入品より格外廉價に御座候間何卒一度御試用奉希上候
和洋金物商 藤本釘 藤本藤次郎本店
京城本町五丁目
（電話四五番 電信略號「ノ」）振替貯金口座京城二五六番

先鳳
商標 名酒 [illegible]
醸造元 仁川宮町三丁目 深見勝三郎
電話二四八番 電信略號フ

朝鮮牛種及牛乳改良元祖
高等牛乳
精乳 純良
當牧場飼畜の乳牛は悉くエーアシャ、ゼルシ、ホルスタイン等の最も優秀なる洋牛而已なるが故搾取する所の牛乳は極めて純良類比なり
當場畜舍及搾乳室等其他一切の設備の完全なる他に比類なし
京城南大門外
荒井牧場
（電話一〇五六番）
龍山本町二丁目
龍山販賣所
（電話二〇二番）
當場には種畜牛數頭飼養致候間種付御希望の方は御申込被下度候
當場に於ては種畜牛乳切手發賣致候
其他牧畜に關する一切の事務は叮嚀懇切に取扱可申候間御用命之程希上候

印刷と紙
諸紙 諸官衙御用
和洋帳簿 印刷 各種製本
播本商店
京城本町六丁目
電話百拾番

鐵冷温泉
きゝめのある温泉湯
此の温泉は左の如き病に最も妙なり
一かつけ、痔疾、リウマチス、腹痛、中風、ひふ病、梅毒、りん病、子宮病、血の道、神經痛、やけど、ヤラメ、ぜんそく、腸胃加答兒、肺病、ひんけつ症、きりきず、其他内用には鐵冷温泉を併用すれば尤も効能あり
旅館 浴客貸席
鐵冷温泉
長谷川町一丁目韓國建築所北横手
電話一四一二番

弊舘には夜警の設備有り御客樣の安全此の上なし
陸軍指定旅館
鐵道院指定旅館
仁川水産組合指定旅館
第一各保險會社指定旅館なり
仁川海岸
旭屋旅館
電話二五一

印章彫刻
ゴム印彫刻
諸官衙御用達
京城本町四丁目
赤帽子號印舖
奥野岩太郎
電話九三番

京城光化門通
淺田洋服店
店主 大島專藏
（電話四百十二番）

義齒術全般
京城旭町一丁目
齋藤英壽
電話一四一四番

東京足袋
本店 東京
京城大和町一丁目（日の出橋際）
大和屋
藤井出張店
電話二百〇五番
正札付大安賣屋毛引なし安心して買へ升

世帶道具は何でも有り升
外に宅ノ酢酒、手ヨリ白米、和洋ローソク、上白シメ油、㊫醬油ハ特約品
右品質上等値段下等大勉強販賣仕候間續々御用命奉願上候
日用雜貨御問屋
京城本町六丁目
西嶋嘉七本店
電話（二ガ）又ハ二[illegible] 振替貯金口座京城七番

上等清酒
ひら
商標 香氣 馥郁 [illegible]
釀造元 發賣元
仁川港
吉金酒店
電話七六四番

入院隨意
六〇六號注射の需に應ず
院長 醫學士 由利弘
副院長 醫學得業士 長尾乙二
京都醫學專門學校 醫學士 尾上平
東京醫科大學 長 [illegible]
藥劑科 專攻 [illegible]二 [illegible]徹
藥劑士 常盤光雄
仁川病院
電話十六番

膓胃新藥
タカヂアスターゼ
東京三共合資會社朝鮮總代理店
仁川本町
竹田津三平

▲諸紙諸帳簿
▲柳行李雨傘
▲襖紙文具類
▲名刺臺紙
右精々勉强可仕候間多少に不拘續々御用仰付被下度伏而奉願上候
●追て市内は電話にて御用命被下候へば早速持參可仕候
●地方は御注文次第迅速に御送付申上候
仁川新町三丁目
㊝野田紙店
電話四四番 電略（ノ）又ハ（ノタ）
振替口座（京城三六二番）

入院隨意
院主 醫學得業士
中島醫院
京城[illegible]町三丁目（電話[illegible]）
中島卓信

養鷄場
仁川山根町
（[illegible]）

●白毛冠黒色ポーランド
●ノーザン系黒ミノルカ
●スミス系横班プリモースロック
●クック系黒色オーピントン
●アーチャー系銀色ワイアンドット
●[illegible]ヤンダン
右[illegible]

産婆 芝モト
親切叮嚀に勤務可仕候
仁川宮町三丁目[illegible]
（電話一八番）

瓦斯コークス販賣
京城[illegible]
酒井[illegible]
電話[illegible]

特約 京城 仁川 取賣
高雄支店
薄口醬油
や

芙江公州間定期出帆
芙江發毎日後一時四十分公州着後六時
公州發毎日前七時芙江着後四時
御乘客御手荷物の御便利の爲め新聞雜誌の備付あり
芙江驛前 中條運送芙江支店

㋖
四月中 汽船出帆廣告
濟州行
海利丸 廿三日、廿五日、廿七日、廿九日
安寧丸 廿二日、廿四日、廿五日、廿七日、廿九日
濟州智異山回航
千歳丸 廿七日、廿九日
三省丸 廿三日、廿五日
木浦島行
三省丸 廿九日
千歳丸 廿四日
仁川本町一丁目
合資會社 秋田商會船舶部

多情多恨

京城藝妓の半生 (八)
梅華亭 今奴

左様した事のあらうとは知る理由がないから迎ひの人力車に乗つて先づ駆け着けた吉田が宿の者に向つて竹寿と云ふ女が来て居る筈だがと訊くと宿の主人も女中も其所迄は知らないからイエ来て居られませんと云ふ其様筈はないと押し返して居る所へ此れも迎ひの人力車で乗り着けた竹寿と門口でバッタリ「待ちましたか急いで来たんですけど」野暮な不様だと吉田は首を捻つたが

梅吉愛助やの計畫とは

気が注く隙がない況して藤本と相談の上とは思ひの外である、誰れかの悪戯? それにしても昨日の今日で竹寿その愛情は未だ離れる筈はない筈だがとも思はれる「お前が俺んとこへ手紙を寄越したのぢやないか」「アラ、貴郎が妾の所へ人力車を寄越したのぢやなくつて」孤に誑れた体で暫時は男女とも互ひに対手の顔を凝視たまゝ突立ち感んで居たが幾何考へても判ることでない、何にしても落ち合つたのだから一盃飲つてと云ふので通されたのが筋書通り例の三人がチビ〳〵飲つてる

隣座敷

「誰れでしようね斯様悪戯をしたのは」竹寿は流石に気がさすと見へて坐るか坐らぬかに吉田に問ひ掛ける「サア」とは云つたが吉田も夫れは問ひたい程であるのだ「誰れだらう? マア良いサ一盃飲らうよ」「ハ、戴きますとも、

可愛い貴郎のお酌

でよ、併し誰れでしようね両人の嬉しい交情を知つてたのは」竹寿は男に盃を差して「不思議だワ」と継ぎ足した「ホントに不思議だ油断はならないよ、オイ竹寿若し藤本君に知れたとしたら何うするよ」「何うも為ないワ、貴郎に可愛がつて頂く斗りよ、だけど貴郎は浮気ツぽいから心配だワ」「馬鹿ア言へよ」「馬鹿ぢやありませんよ現在梅吉さんと情婦があり乍らサ」「夫れならばれ互ひ様だ」「一、一、」「マア憎らしいよ」と一寸睨める。隣り座敷に三人が聞耳登てゝるとは知らないから益々甘い

幕を演じて

居る、異逆と思つた藤本もモウ疑ふ余地がない不貞腐れ尼奴男の面へ泥を塗つたなど思ふと同時に意地も出て梅吉に肩を入れる事に成つた、散々巫山戯て両人がモウ帰らうと廊下を彼方に楷段に足踏み掛けた時、

背後から「吉田君ッ」「竹寿さん」

呼び掛けられて男女が吃驚振り返つた其所には藤本と梅吉が睨んでるげに肩を駢べて立つて居る「ヤッ」「アッ」と吃驚りの突然に男女とも顔色が変る「吉田君、竹寿は君に頼んだよ、竹寿似合つたぜ、羨ましいナア」言ひ棄てゝ置いて藤本と梅吉は障子をピッタリ、藤本とは斯うして切れた吉田も左様なりや意地が出る間もなく落籍して囲つた竹寿のれはるが十九の秋吉田は女房を持つと云ふので八百円の手切れ金を貰つて奇麗に断れたが貰つた金は例に依つて入々で耗つて了つたしャ、ヨ何うなるものかいと二十歳の春、今度は宇都宮の

新券番

から妓と名乗つて三度の勤め呉服商の鈴木杢兵衛さんと料理屋武蔵野の金主岡田安治とを両手に操つて居たので双方から落籍話が出たけれど義理から何方へも行くてと困つて居た時も時博徒の山本徳太郎(当時四十五)と云ふ男に短銃で脅迫せられて関係し落籍されて藝妓屋を開業した

仁川殺鼠船の大椿事
▽男女二名窒死す

去廿三日仁川港外小月尾島西方約四百米突の沖合に於て仁川税関の殺鼠船が支那戎克船に向て殺鼠の目的を以て船中に瓦斯注入をなしたる処該船中には図らず男女二名のもの潜伏し居たるより遂に窒息死に至らしめたる顛末を報せんに船名は千順盛とて千深氏の所有にして船長を梁基恩と云ひ去十八日入港したる者にて当時仁川警察水上係りの同船に出張し積荷物及人員を取調べたるに人員は十四名なりと船長の申立通りなりしより引上たるが去廿三日前記殺鼠船を以て古森監視主任にて其の殺鼠に取掛るべく船長に人員を問ひたるに十四人と申立しより他に人はなきやと尋ねしに無しとの答なりしより同日午前十一時より十八分間の瓦斯注射を為したる後二十分間瓦斯吸出しを為し四十分間空気を送りて茲に全く殺鼠の目的を総りしより船中を改めたる処年若き婦人が脱衣して倒れ居たるより一同驚き他を捜し見るに船室の一隅には布団の中に男の死体あり是全く瓦斯注入の為め窒息死に至りし者と古森監視は条を其筋に報じたれば警務署よりは宮崎署長野村警部久木田警士臨検判所より志水検事及支那領事官李出張一同立会の上検視を為したるが全く瓦斯窒息と判明せるが此の男は清国江浙省海州の生れ姜三子と判明せるが船長の談に依ると彼の男は乞食にて石島より無賃にて仁川へ渡せ行き呉れとの頼みにより載せ来れ共仁川は検疫を要する為め上陸困難なればとて停船解除の後まで潜伏せしめたるなりと云ふ尚他の婦人は同船員大連江屯華江生れ黄士進(三三)の内縁の妻王巧子(二四)なりと云へど疑はしと

●變死 西部鍾松坊京口洞臨時小学校教員養生所寄宿舎門前に七十五六歳の朝鮮人乞食体の男変死し居りたるを発見西部署より検視の上漢城府に引渡したり

全國商議聯合大會代表出席員南大門驛着の光景

●奇特な小僧さん 仁川京町一丁目赤松吉蔵方雇人澤野五郎(十五)は主家の用務にて廿四日午前九時三十分韓国銀行仁川支店に来りしに同じく同行内に来合せ居たる三十聯隊の兵が同行内へ十円紙幣を落し其儘立去りしより五郎は其紙幣を拾ひ右の兵に渡さんと後を追駆け行きしに数百の兵なりしより当人分明せの為め仁川署に持来り届出たり

●蟇仙人の仙術の理法
余の視たる片田源七翁の実験に就て (五)
福田山水

前置きが意外に長くて読者を煩はしたが、サテ愈々仙術の理法に入るに当り参照の便宜上、蟇仙の実験の順序に随つて記述することゝせう。

第一実験 梵鐘撞き ●●●

実験鐘にも記した通り蟇仙人は自分の頭で梵鐘を撞いた、其程度の如何は暫時措き、現に角額で鐘を撞いて痛くはないか、假りにも生きた人間の頭である以上、樹木や才槌の夫れの如く、荷くも鐵で作つた大梵鐘の、鳴り出す程頭で撞けるものか、つけはつけても大事な頭に障りはないか、障りはないでも痛くはないか、痛くなければざうした理由か、うこでれのづから三個の疑問が生ずる。

一 全然無感覚の状態か

二 普通人程痛みを感ぜざるか

三 痛みはあつても我慢でやるのか

以上三個の解釈の内、卑見を以てすれば蟇仙人も当初必ず先づ、第三の状態を経て第(二)の状態に進み、現在に於て既に其第一の状態に進みしや否やは疑問として、先づ第二の状態にあるものと假定するも、如何にして普通程度の疼痛刺戟を感ぜざるやと云ふに、うに即ち局部の筋骨の経験的発達、局所神経の慣習的痲痺に外ならずと思はれる假令ば桑屋の職人が糸を緊むるに肱を用ひて劇しく擦り、若し普通の人ならば一二回とて擦過傷を負ふべきに、数十百回を繰り返し異状なき如く、或は都会人士が裸足で山路一二里を行けば直ちに足を傷むるに、台湾の生蕃如き裸足の儘如何なる巌角をも踏みあるきて平気なる如く、又彼の力士が所謂ブツと云ひて其の前額を以て劇しく稽古台に打ち付け行くが如く、局部の習慣的発達に力むれば此種の事は敢て難事ではない、現に熊本県鹿本郡山鹿町の撃剣大森四郎氏の如き、撃剣会の其都度會場たる山鹿大宮の一抱へもあらん檜の宮柱に、見上ぐる様な神殿のムシり〳〵と音する程、前額を打ち付けて力を暇ひ汗を取り、夫れからやつと稽古を初める様な人も有るので、蟇仙の鐘撞きの如き前に怪むにも足らないが只聊か観衆の機微なる心理作用を利用して興行師としての成功を贏ち得て居る事がある、夫れは他でもない、吾人人間生存の要義より、吾人の頭部は極めて大切なりと云ふ観念と、鐘は堅しと云ふ観念と、人の頭は少にして軟弱なり、梵鐘は大にして堅固なりと云ふ観念との、聯合より生ずる観衆驚異の心的作用を利用し、併せて又吾人が日常生活の経験に於ては、寺院会堂学校等の鐘楼に掛かれて、多くは広濶なる屋外音の反響少なき場所に於て常に「ヨリ低く」聞き慣れたる鐘声を、限られたる一室、然り音の反響に尤も注意せられたる劇場に於て「ヨリ高く」是を聞かしめ、あの鐘とあの程度に鳴らさんには、余程の力を要すべしとの観客の同情を捉へ得たるは、群衆心理の利用に於て正に成功に近いものと云つてよからふ。

節のうた

▲寿の助君どやらから飛んだ叱りを受けたれど叱られたからとて悪口されたからとて左様言ふ噂のあるは悪い だから藝術がないから此れ気の毒様に御座候だ开は兎に角として本日は新妓の御披露を可申上候▲花月より紅葉と名乗つて打つて出たるは東京生れの植木綱と名乗つて出でたるは兵庫生れの高とく(二三)これ多幕ならぬ美人の癖にた多橋ろく(十七)にて東京生れの池田千代(十七)は政彌と愛媛生れの宇都宮よね(二二)は君奴と名乗つてヘエ今晩▲次は井門本店より政子の妹分として政奴と名乗り出でたるは東京生れの鈴木たけ(二三)▲孰れも何分ともの御贔負を願上候ぞ申居候▲次は新町のれ噂に御座候▲殷賑花のお江戸に出張中なりし井門支店の樓主は三美形を輸入致し候▲第一番が東京生れの佐々木かほるで本年二十三才の女盛り温和くつて愛嬌があつて廷引が強くつて面の皮が厚くつてだけは嘘なるが見さんをして大繁昌を卒業させたいとの願から源氏名を常枝と呼ばれて▲第二番は横濱生れの高田ちか本年二十三歳天晴れ豪家の令嬢と生れたるも續く一家の不運から女の美いのが仇となりて源氏名を叶枝と呼はるゝ事となりたる香、茶、生花、琴、三味線、太鼓、借金、チンチロリン何んでも出来ぬと云ふものなき間にも轟太夫と来たら太したものと云ふてどなり▲次が江戸ッ児の長谷川は当年取つて十ト九歳美しい所を見て頂戴と申す其の芸名に曰く松枝▲大勉強と客扱ひの親切なるとに依りメキ〳〵売り出した日曜楼は更らに一層何かと改革する筈に候へば今に命食罷が立つことなるべし▲同楼の七越と申すは至つての親切者ながら何う云ふ者か新聞社の人は虫が好かぬと申し居り候近頃以て不都合の如に存せられ候▲同じ楼の菊代曰く私の如な者でも御贔負甲斐に斯うして居られますと、利巧者に御座候▲昨夕方井門支店の應接室で風琴をブー〳〵云はせた奴が御座候アレは確かに鶴彌に御座候(覗者)

廣告

●壽座 好況の裡に迎へられたる浪花節京山若丸一行廿五日の讀物は継久會我物語(京山若吉)天龍川大仇討(同若秀)赤穂義士傳(同夏緑)栗川庄八の傳(同雛若)幡随院長兵衛(同園奴)御若丸の讀物としては伊藤公の前半生、川崎工學士にして異に悲壯快絶なる讀物也

△山本直一郎(百卅銀行鎮南浦出張所主任)二三日月へ

▲大阪株式 (昨日後場)

歓迎

KIRIN LAGER-BEER BREWERY COMPANY

總督府專賣局開城出張所製
糖蔘(一名人蔘砂糖漬)
京城本町三丁目
合名會社 明治屋京城支店
電話二一二番
振替貯金口座韓國四四番

京城本町四丁目
織居商店本店
營業品目
各國時計及附屬品
貴金屬及美術品
歐米各國自轉車
寫眞機及材料
ビクター蓄音機
直輸入
京城本町四丁目 織居商店寫眞器部 電話二百六十二番
平壤南門通二丁目 織居商店平壤支店 電話二十三番
平壤大和町一丁目 織居商店出張所 電話百一番
釜山港南濱町一丁目 織居商店釜山出張所

移轉廣告
各位益々御清榮奉賀候弊店儀各位の御引立に依り日増に繁榮に趣候段奉深謝候今回業務擴張に伴ひ從來の家屋にては狹隘を感じ候に付同町三越呉服店筋向に移轉致候間倍舊の御愛顧の程奉希候

コムマンダー號 COMMANDER BIRMINGHAM ENGLAND
ケンチテツト號 ENGLAND
スヰトホーム號 SWEET HOME BIRMINGHAM ENGLAND
ブライト號 BRIGHT ENGLAND

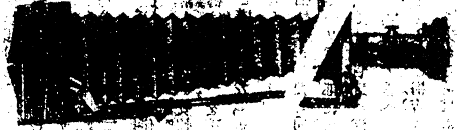
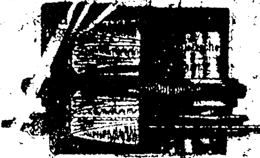
織居商店自轉車部
京城本町二丁目(電話四百八十番)

歡迎

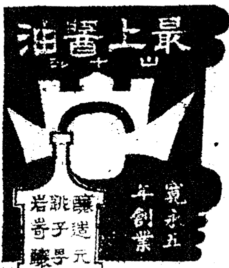
直輸入元

小賣 卸

時計
自轉車
寫眞器
蓄音機

京城本町四丁目
織居商店
電話二六二番
自轉車部電話四八〇番
振替貯金口座一三一番



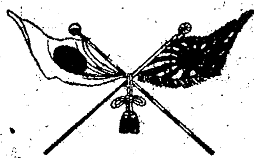




山十印は何故に日本一の定評あるか
曰く
其質濃厚其味甘美
量多樽堅四德備矣

朝鮮一手特約店
京城本町一丁目（電話七五三番）
三巴商會

歡迎



日本官製煙草
新製品 笠子
ウエルス 大和 朝日 ハーピー ピーバー
不二 山 敷島
東亞煙草株式會社

酒中之王 金釜 Kingama
滿鮮特約店
三巴商會
電話七五三番

サッポロ
アサヒ
ミュンヘン
ビール

諸公債諸株券現物賣買
迅速確實に御取扱可申候兼業
京城本町三丁目
大阪野村鎭七代理店
田中友吉商店